2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　ミーク株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　332A　　URL　https://www.meeq.com/
代表者　　（役職名）代表取締役　執行役員社長　　（氏名）峯村　竜太
問合せ先責任者　（役職名）常務執行役員　　（氏名）安井　允彦　　TEL　03（4226）3119

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日 －
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	3,770	9.2	782	17.7	792	18.6	520	20.3
2026年３月期中間期	3,454	－	664	－	667	－	432	－

（注）包括利益　2027年３月期中間期　520百万円（20.3%）　2026年３月期中間期　432百万円（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	45.90	40.14
2026年３月期中間期	37.78	33.78

(注)当社は2026年３月期中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、2026年３月期中間期の対前年中間期増減率については記載していません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	7,834	6,102	74.8
2026年３月期	8,085	6,094	73.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　5,858百万円　2026年３月期　5,907百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	7.7	1,430	10.3	1,440	10.3	970	10.3	87.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無
　②　①以外の会計方針の変更　　：無
　③　会計上の見積りの変更　　：無
　④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	11,486,500株	2026年３月期	11,480,200株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	574,200株	2026年３月期	－株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	11,329,576株	2026年３月期中間期	11,443,682株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）当中間期のキャッシュ・フローの状況 …… 2
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 4
中間連結損益計算書 …… 4
中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7

１．経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費や設備投資が緩やかに持ち直す等、回復基調で推移しました。しかしながら、金融資本市場の変動、米国の通商政策をめぐる動向、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり等により、先行きは依然として不透明な状態にあります。

こうした状況下、IoT/DX プラットフォームサービスは、カメラ向け大容量プラン等の新規案件獲得に加え、既存顧客における利用拡大が順調に推移したことにより、売上高は堅調に推移しました。また、MVNEサービスは、前連結会計年度に確立した顧客基盤を背景に、リカーリング収益が安定的に積み上がっており、事業の安定性と将来の収益予測可能性を強固に支えています。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高3,770,722千円（前年同期比109.2%）、営業利益782,896千円（前年同期比117.7%）、経常利益792,095千円（前年同期比118.6%）、親会社株主に帰属する中間純利益520,016千円（前年同期比120.3%）となりました。

なお、当社グループはモバイルIoT支援事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っていません。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は7,834,347千円となり、前連結会計年度末に比べ250,676千円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少542,038千円によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は1,731,746千円となり、前連結会計年度末に比べ258,805千円の減少となりました。その主な要因は、未払費用の減少163,305千円によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は6,102,600千円となり、前連結会計年度末に比べ8,128千円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が520,016千円増加した一方、自己株式の取得により自己株式が571,903千円増加したことによるものであります。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ542,038千円減少し、当中間連結会計期間末には1,860,616千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において営業活動の結果獲得した資金は307,820千円（前年同期は518,345千円の獲得）となりました。その主な要因は、税金等調整前中間純利益の計上792,095千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において投資活動の結果支出した資金は265,361千円（前年同期は2,844,130千円の支出）となりました。その主な要因は、無形固定資産の取得による支出185,443千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間において財務活動の結果支出した資金は584,497千円（前年同期は13,837千円の獲得）となりました。その主な要因は、自己株式の取得による支出572,651千円によるものであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月13日に公表した連結業績予想の数値に変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,902,655	4,360,616
売掛金	1,182,363	1,233,024
商品	－	539
貯蔵品	901	907
前払費用	673,742	682,802
その他	14,915	7,893
貸倒引当金	△402	△412
流動資産合計	6,774,176	6,285,372
固定資産		
有形固定資産	446,183	514,277
無形固定資産	759,735	859,193
投資その他の資産	104,929	175,503
固定資産合計	1,310,847	1,548,974
資産合計	8,085,024	7,834,347
負債の部		
流動負債		
買掛金	477,507	482,062
リース債務	22,548	18,891
未払費用	359,053	195,748
未払法人税等	284,058	279,107
未払消費税等	52,543	41,438
契約負債	661,482	589,295
預り金	7,157	8,581
賞与引当金	40,555	40,005
その他	87	173
流動負債合計	1,904,994	1,655,303
固定負債		
リース債務	70,575	61,106
資産除去債務	14,982	15,336
固定負債合計	85,557	76,443
負債合計	1,990,552	1,731,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	652,343	653,758
資本剰余金	1,622,401	1,623,815
利益剰余金	3,633,241	4,153,257
自己株式	－	△571,903
株主資本合計	5,907,986	5,858,928
新株予約権	186,485	243,671
純資産合計	6,094,471	6,102,600
負債純資産合計	8,085,024	7,834,347

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	3,454,447	3,770,722
売上原価	2,161,540	2,300,653
売上総利益	1,292,907	1,470,069
販売費及び一般管理費	627,938	687,172
営業利益	664,968	782,896
営業外収益		
受取利息	3,173	10,249
雑収入	47	177
営業外収益合計	3,221	10,427
営業外費用		
支払利息	190	435
為替差損	67	44
支払手数料	－	748
営業外費用合計	258	1,228
経常利益	667,931	792,095
税金等調整前中間純利益	667,931	792,095
法人税、住民税及び事業税	227,227	323,271
法人税等調整額	8,321	△51,191
法人税等合計	235,549	272,079
中間純利益	432,382	520,016
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純利益	432,382	520,016

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	432,382	520,016
中間包括利益	432,382	520,016
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	432,382	520,016
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	667,931	792,095
減価償却費	103,788	128,132
受取利息	△3,173	△10,249
株式報酬費用	58,658	58,736
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4	9
賞与引当金の増減額（△は減少）	2,807	△550
売上債権の増減額（△は増加）	17,962	△50,661
前払費用の増減額（△は増加）	△46,892	△8,048
その他の流動資産の増減額（△は増加）	17,574	5,716
仕入債務の増減額（△は減少）	10,513	4,555
未払消費税等の増減額（△は減少）	△46,029	△11,635
未払費用の増減額（△は減少）	△135,408	△213,501
預り金の増減額（△は減少）	2,238	1,423
契約負債の増減額（△は減少）	67,523	△72,187
その他	△12,691	△4,098
小計	704,807	619,737
利息の受取額	24	11,880
法人税等の支払額	△186,487	△323,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	518,345	307,820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△149,050	△60,098
無形固定資産の取得による支出	△195,080	△185,443
定期預金の預入による支出	△2,500,000	△2,500,000
定期預金の払戻による収入	－	2,500,000
投資有価証券の取得による支出	－	△20,020
敷金及び保証金の回収による収入	－	200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,844,130	△265,361
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△16,997	△13,125
株式の発行による収入	46,294	1,278
上場関連費用の支出	△15,459	－
自己株式の取得による支出	－	△572,651
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,837	△584,497
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,311,948	△542,038
現金及び現金同等物の期首残高	4,032,062	2,402,655
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,720,113	1,860,616

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年８月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式574,200株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が571,903千円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が571,903千円となっています。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは、モバイルIoT支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、モバイルIoT支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。